



鹿沼駅前のモニュメント これがシウマイの像
左に立つ人物像は松尾芭蕉

Photo
by H.M

■ 新たな挑戦・料理を通して広がる人生

【シニアクラブ幹事 宮田 宏美】

昨年度から始まったシニアクラブの新しいイベント「シニアの料理教室」が参加された皆さんから大変ご好評をいただいています。これまでに5回、そのうち2回は餃子とシュウマイをテーマに開催され、会員の小磯さんと共に講師を担当しました。

▶ 「この歳で今さら料理教室？」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、しかし、シニアクラブの料理教室では、単なる料理にとどまらず、新しい発見や学びの場として楽しんでいただきたいと思います。歳には関係ありません。ひとつの料理に集中し、具材や調理器具にこだわることで「こんな簡単な調理方法があるんだ！」というサプライズを提供したい。そして、作った料理はご自宅に持ち帰ってご家族にも喜ばれる一品となって欲しい。そんな思いを込めて料理教室を開催しています。

▶ シュウマイといえば横浜の崎陽軒が有名ですね。ところで、料理の本などの表記はシュウマイ、またはシューマイですが崎陽軒はなぜ「シウマイ」を使っているのでしょうか。それは、初代社長の野並茂吉が創業にあたって、「中国ではシウマイと言うんだ。我が社の製品はシウマイでいこう！」と宣言したのが始まりだったとか。某人気番組の「たぶんこうだったんじゃないか劇場」に出て来そうな話ですね。実際に「焼売」の発音を聞いてみるとうなずけます。(諸説ありますが右で聴き比べてみてください)



▶ こんな蘊蓄話も含めて準備にはかなりの時間を費やしました。特に味と香りは、皆さんにウケてもらえる独自性を出そう、と小磯さんと連絡を取り合いながら試作を何回も繰り返しました。調理器具も最近さまざまなアイデア商品が発売されており、百元ショップやホームセンターを回って買い求め、一部は使い易さを考えて自作もしました。

▶ 野並茂吉は栃木県鹿沼市の出身でして、鹿沼市では彼の功績にちなんで「シウマイの街」を目指す取り組みが市を上げて進められています。駅前には石造りの巨大なモニュメントが置かれ、街歩きマップなども発行しています。実際に鹿沼市を訪れ、観光協会で資料を集めたり、マップで紹介しているお店に立ち寄り、注文したシュウマイの蒸し具合や味、香りなどの比較をしてみました。テイクアウトしたシュウマイを割って具材の種類、刻み方や練り方を調べるほど深入りしてしまいました。

▶ 料理教室を通して、忘れかけていた好奇心や探究心、そして感動が蘇ってくるように感じます。これらはシニア世代にとって最も大切なことではないでしょうか。今後も皆さんと一緒に楽しみながら新たな体験をしませんか。「こんな料理を作ってみたい」といったリクエストがありましたらお寄せください。共に豊かなシニアライフを味わいましょう。



* 「焼売」の発音を比較

日本語 <http://www.jvc-senior.com/04jpn.MP3>

中国語 <http://www.jvc-senior.com/02china.MP3>

■ Online 会合報告 (2024. 9. 24)

この「花の素顔」は会員の浅井さんが会社を退職後、地元でのサークル活動で7年間かけて収集した草花を1冊の本にまとめ上げたものです。今回はこの内容の紹介と、資料をまとめた時の苦勞(否、楽しさ)を語ってもらいました。



報告は <http://jvc-senior.com/20240924online.pdf> 参照

この本に記載された花のデータはシニアクラブのHPに収められています。今まで目につき難いところがあったため、今回の会合を機にHPのトップページの下、【会員のページ】に移動しました。時には百科事典を覗くような気持ちでご覧ください。上の写真の下部をクリックしてもご覧できます。

■ シニアの料理教室「お好みシュウマイ」

9月6日に中野のレンタルキッチンで開催された「シニアの料理教室」ではこの日のために事前に何度も調査と試作を重ねた宮田さんが講師となって9人の仲間でそれぞれシュウマイ作りに挑戦しました。調味料は人それぞれ加える量がさまざまで出来上がった味も微妙に違いが出ましたが、皆でそれらを食べて比べて感想を述べ合っていました。シュウマイ作りのために準備した道具や工具は宮田さん自作のもので、シュウマイの味と共にその工夫やアイデアに参加者から感心の声があがっていました。



■ 自民党総裁選vs立憲民主党代表選

9月27日に自民党石破茂新総裁が誕生しました。9人の総裁選候補者による1回目の投票では誰も50%以上の票を得ることができず、高市、石破両候補のトップ2による決選投票となって、結果は石破氏の逆転勝利となりました。

これに先立ち23日には立憲民主党代表選挙で野田佳彦元首相が新代表に決定していました。

自民党総裁選はNHKが3時間ブッチギリで放映をしていたのとは対照的にこちらは静かに行われていた感が否めません。野田新代表は「政権をとる！」と宣言していますが、政界の刷新を目指して与野党が真正面から向き合った横綱相撲をとってほしいところです。

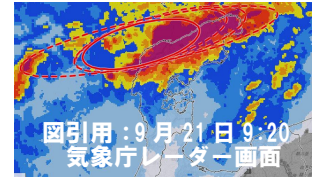


(個人の感想ですが…、従来は横綱対平幕かな、あげ足取りばかりでは勝てないでしょうね。)

■ 頻発、スーパー台風、集中豪雨

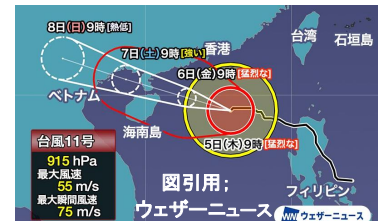
9月21日、能登半島では線状降水帯による集中豪雨に見舞われ甚大な災害が発生しました。元日の能登半島沖地震の復旧が道半ばかというのに、追い打ちをかけるような災害発生です。

東シナ海を北上中だった台風14号がこの日、急に東に向きを変えていきますが、その影響があったのでしょうか。被災地の人たちに何と言葉をかけたらいいのでしょうか、言葉がありません。



ところで、アメリカのハリケーンはかつて女性の名前が付けられていました。現在は男性名と交互になっていますが、日本周辺で発生する台風にも名前が付けられていることをご存じでしたでしょうか。

台風11号の名前が「ヤギ」。日本の放送ではこの名前はあまり使われていなかったようですが、ネットで見た中国やベトナムの被災状況の画面にはこの名前が付けられていたので「ヤギ」について調べてみました。



<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/typhoon/1-5.html> 参照

【台風のアジア名概略】・台風は国を超えて被害を及ぼす恐れがあり関係諸国で台風の呼び名を共有し、ともに災害に備える必要から設定 ・加盟国は14カ国でそれぞれが10の名前を提示し合計140の名前が順に繰り返して使用される ・2000年に開始してすでに名前は5巡目となっている

ということで、順番でこの台風が「ヤギ」と命名されました。甚大な災害を与えた台風の名前は被災地の感情を考慮して「引退」するそうで、スーパー台風となった「ヤギ」の名は二度と出ることはないのかもしれませんが、気候変動により台風の威力が今後益々増大していくと140全ての名前が引退・新規置き換えとなってしまふ恐れもありますね。

■ 事務局から

【能登災害の義援金】 JAMシニアクラブでは元日の能登半島沖地震に対する義援金募集が行われました。地方JAM単位では集会開催の際などに募金を行っています。当クラブとしては会員からの募金収集手段がなく、組織的な対応はせずに個別にそれぞれの機会に対応をお願いしました。

今回の洪水被害に対する義援金募集はまだ上部組織からの指示はありませんが、総会など会員が集まる際にはぜひ参加者の皆様にご協力を求めたいと考えています。ご理解ください。 事務局 局長 田代 周